

この冬の冬は 雪に負けないぞ！

この冬の除雪対策

今年もまた雪の季節を迎えましたね。昨年は、3年続きの豪雪から一転しての少雪で、日常生活も道路確保も案外よかったですね。ところで、長期予報によれば、この冬もどうやら豪雪はなさそうなんです、油断は禁もつとか。そこで雪に対する準備だけはしっかりとしておきたいもの。村でも村民のみなさんの、冬の足を確保するため、万全の除雪体制を整えました。しかし、この除雪体制をフルに発揮するためには、どうしてもみなさんの協力が必要です。全村民あげて、雪の克服に努めましょう。



冬の「足」を守るため 万全の体制を整える

昨冬は、最高積雪深三十センチ(六十二年三月一日記録)役場建設課調べ、と例年に比べ少雪で、過ごしやすいわせでしたね。では、この冬は――。
十月二十日、新潟地方気象台発表の北陸地方寒候期予報によれば、「この冬は、前半は寒さが長続きせず降雪量も少なめ。後半は寒さも厳しくなり降雪量は多め。そして、全体では降雪量と最深積雪は昨年並みの見込み」とのことです。
村でも、除雪対策協議会を設置して、雪からみなさんの生活を守るため、万全の体制を整えま

利雪・克雪・親雪なんて言葉があります。みんな造語?のような気がしますが、この中でも「親雪」は、なんとなくいい響きがありますね。雪は困ったものだ、と片づける前に、ことしはちょっと見方を変えて、雪を楽しんじゃいましょうよ。きっとすばらしい発見があると思います。

雪はともだち



による車の交通量と道路構造などを十分に考え、午前三時ごろから実施します。除雪車による震動で、早朝からご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

ルールを守って 雪を克服しましょう

除雪は、国・県・村だけでできるものではありません。限られた条件と時間の中で、効率的な除・排雪するには、村民のみなさんの協力なしではできません。経費の節減とスムーズな除雪をするために、次のことは

必ず守ってください。

道路に雪は 捨てないでね

きれいに除雪した道路に、平気で雪を捨てる人を見かけますが、屋根から下ろした雪や庭の雪などは、道路に出さないでください。また、各家庭の入口や車庫前などが除雪作業でふさがることがありますが、ご迷惑でも各家庭で手直しをお願いします。

一番困る路上駐車は しないでね

除雪作業が一番困るのが路上駐車です。道路に一台でも車があると、そこから先は除雪でき

ません。昼夜を問わず、路上駐車は絶対にヤメてください。また、待避スペースなどにも駐車はしないでください。

もし、除雪車が違法駐車の車に傷つけても、村は責任を負いません。故障などで、やむを得ず駐車するときは、必ず竹ざおなどに赤い布で目印をつけてください。また、夜間を通して駐車しなければならぬときは、駐車場所と車種など事前にお知らせください。

車庫前の鉄板などは 早めに取り除いて

雪は路上にあるものをなにもかも覆いつくしてしまいます。とくに除雪作業で問題になるも

のが、車庫前に設置してある車の乗り入れ用の鉄板などです。これが雪に埋っていると、除雪車の障害になってしまいうえ、ともすると、除雪車に損傷を与えてしまい、以後の除雪作業がスムーズにできないことがあります。お手数でも雪が降る前に必ず取り除いておいてください。

また、道路ぎわのへい垣根なども雪に埋っていると、深夜の除雪などで除雪車が壊してしまうことがあります。危険な場所や低い垣根などには、竹ざおに赤布で目印を立てておいてください。

消防水利(消火栓・防火 水槽)の確保にご協力を

雪が降っているから火災は起きない――ということはありません。状況が悪いときに限って火災などの災害が発生しやすいものです。そこで消防署と村消防団では、万が一の火災に備え、消防水利(消火栓や防火水槽など)の除雪には万全を期す体制を整えています。除雪車が通った後やふぶきの日などは、せつかく除雪してもまた雪に埋ってしまうことがよくあります。こんなときは、いつでもハッキリわかるように掘り出してください。雪道では、ちょっとした不注意が重大事故につながる危険があります。雪のないときの感覚でブレーキを踏んだりすると、ツルツルなんてことにもなりかねません。安全運転を心がけて

とみなさんが使いづらいたでなく危険です。必ず掘り出してわかるようにしておいてください。
除雪車は危険、冬の雪道はなお危険!
除雪作業中は非常に危険ですから、除雪車に近寄らないでください。とくに子供さん、お年寄り……。
また冬期間で一番心配なのがスリップなどによる交通事故です。雪道では、ちょっとした不注意が重大事故につながる危険があります。雪のないときの感覚でブレーキを踏んだりすると、ツルツルなんてことにもなりかねません。安全運転を心がけて



駐車禁止にご協力を

除雪作業で最も困るのが路上駐車です。みなさんの生活の足となる道路を幅広く除雪しようと思っても、路上駐車があるとそこから先には進めません。路上駐車をして一番困るのは、みなさん自身です。とくに和納小学校の通学路にもなっている和納西浦線(和納小学校前から八幡神社前まで)と東浦線(和納6区の堀井仏壇店前から、岩室駅前まで)は道路幅も狭く、一台でも路上駐車があると除雪ができなくなります。子供たちのためにもご協力ください。

消防出初め式 -1月6日-

今月6日、午前11時から新春恒例の消防出初め式が役場前駐車場で行われます。みなさんもご覧になりませんか。

今月の納税

村県民税
(第4期)

納期限は
2月1日です